



【Ramucirumab+EGFR・TKI療法について】

(サイラムザ+エルロチニブ等)



ID: _____

様

1

コース目



お薬の名前と治療のスケジュール (副作用の状況を考慮して、抗がん薬の影響が強く残っていると考えられる場合は、次の治療開始を延期することがあります。)

薬の名前		作用	めやすの時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	1日目
ボラミン注 デキサート注	アレルギー予防	30分																														
サイラムザ注	分子標的薬	初回1時間 2回目以降30分																														
エルロチニブ錠 等 (タルセバ錠)	分子標的薬	1日1回 内服																														



治療による副作用

注意が必要な時期

		1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	1日目
自覚症状	アレルギー様症状																													
		発熱や寒気、吐き気、頭痛、めまい、じんましん、脈が速い、息苦しいなどの症状が出た場合はお知らせ下さい。																												
	口内炎																													
		口の中が荒れて痛みが出ることがあります。歯磨き、うがいなど丁寧にしっかりと行いましょう。																												
	下痢																													
		便の回数が多くなったり強い腹痛をとまったり、水の様な便が出る時はお知らせ下さい。																												
皮膚障害																														
	にきびのような発疹ができたり、皮膚が乾燥してひび割れができることがあるので、保湿剤を使うなどして予防しましょう。																													
検査値	肝機能低下																													
		体がだるい、食欲がでない、皮膚のかゆみ、皮膚や白目が黄色くなる場合があります。																												

その他、間質性肺炎に注意してください。空咳、息切れ等の症状がある場合は、速やかに連絡して下さい。

以下の副作用は、起こりやすい時期はわかりませんが、早めの対応が必要な副作用です。気づいたことがあればお知らせください。

- 血圧上昇 ● 出血(鼻血など) ● タンパク尿 ● 胃腸穿孔(下痢や腹痛が続く、激しい腹痛など) ● 傷の治りが遅い
- 血栓・塞栓(足が腫れたり痛む、息苦しい、胸痛、片側のまひ、言葉がうまく出ない、気分が悪い、めまいなど)



- * 注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせください。
- * 上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものです。必ずこの通りになるとは限りません。
- * それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。
- * 何か気になる症状が出たり、お聞きになりたいことなどありましたら、気軽に医師・看護師・薬剤師にお尋ねください。

香川大学医学部附属病院薬剤部